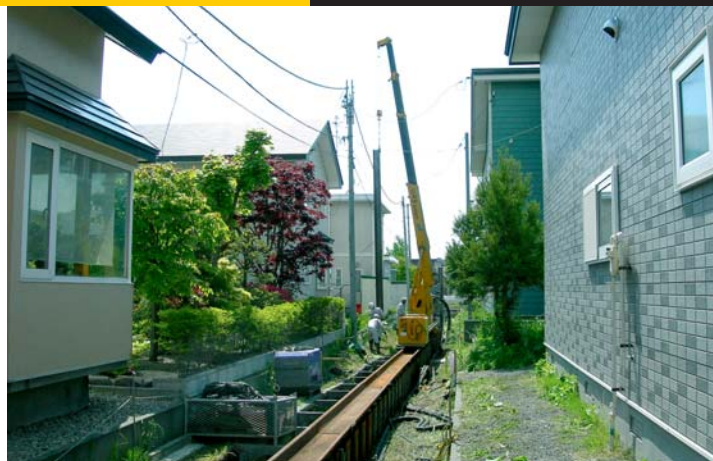
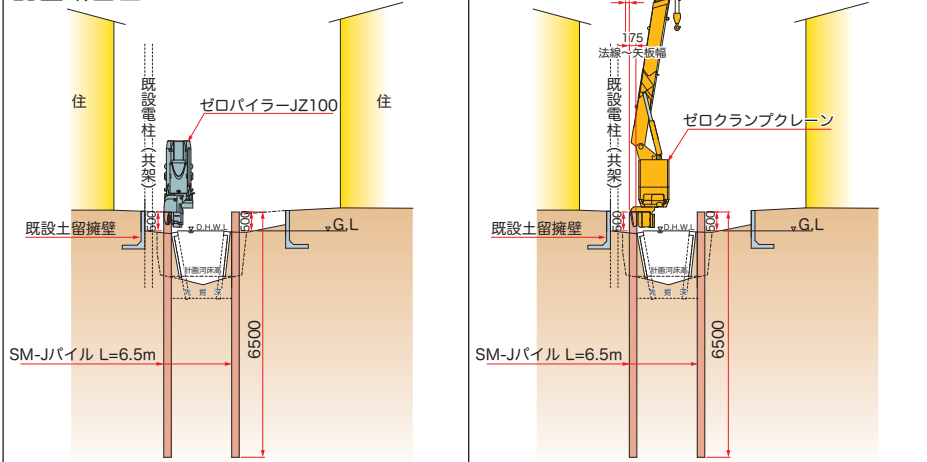


狭隘地クリア工法



▲ 圧入完了後

配置断面図



▼ 工事概要

工 事 名	平成 18 年災普通河川添山古川河川災害復旧工事		
施工場所	北海道北斗市常盤		
発 注 者	北斗市役所		
施工業者	株式会社 和田配管工業	圧入業者	株式会社 技研施工
区 分	単独圧入	施工期間	H19.5 月
施工機械	ゼロパイラー JZ-100・クランプクレーン CB-1・パイルランナー TB-3		
工事目的	水路改修工事に伴う山留壁		
型式・寸法	ゼロ矢板 SM-J パイル L=6.5~7.0m n=196 枚		
特長・効果	隣接する構造物に対して隙間ゼロの状態でも施工可能なため、塀などを壊さずに必要な水路断面を確保することが可能。 転倒の危険性がないため、住宅密集地でも安全確実に施工可能。 仮設の工種・工程・費用の大幅な削減を実現。		

▼ 土質柱状図

